

第413回定期演奏会



「祈り」

2021.7.9 (金)

18:45開演 [17:45開場]
Fri Jul 9, 2021 Start 18:45 [Open 17:45]

広島文化学園HBGホール
広島市中区加古町3-3
Hiroshima Bunka Gakuen HBG Hall

ブリテン
ヴァイオリン協奏曲作品15
Britten: Violin Concerto Op.15

ブラームス
交響曲第3番へ長調作品90
Brahms: Symphony No.3 in F major Op.90


※当初予定のプログラムから出演者、曲目の一部が変更となっております。

コンサートマスター: 佐久間聡一
Concertmaster: Soichi Sakuma

チケット(税込/全席指定)
S席5,300円・A席4,800円・B席4,300円(学生1,500円)
※学生席は小学生以上25歳以下の学生が対象。要学生証。(広響事務局のみで取り扱い)
チケット発売日/2021年5月10日(月)

プレイガイド
ローソンチケット(Lコード:61980)・チケットぴあ(Pコード:193-018)・広響事務局
※やむを得ぬ事情により、出演者・曲目等を変更する場合がございます。
※就学前のお子様のご入場はご遠慮ください。 ※開演時間に遅れた場合、入場に制限がございます。

主催/公益社団法人広島交響楽協会、中国新聞社

助成/  文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会

プレミアム協賛/  ネットワーク中国

後援/広島県、広島市、広島市教育委員会、NHK広島放送局、
中国放送、テレビ新広島、広島テレビ、広島ホームテレビ、
広島エフエム放送、月刊ウェンディ出版局

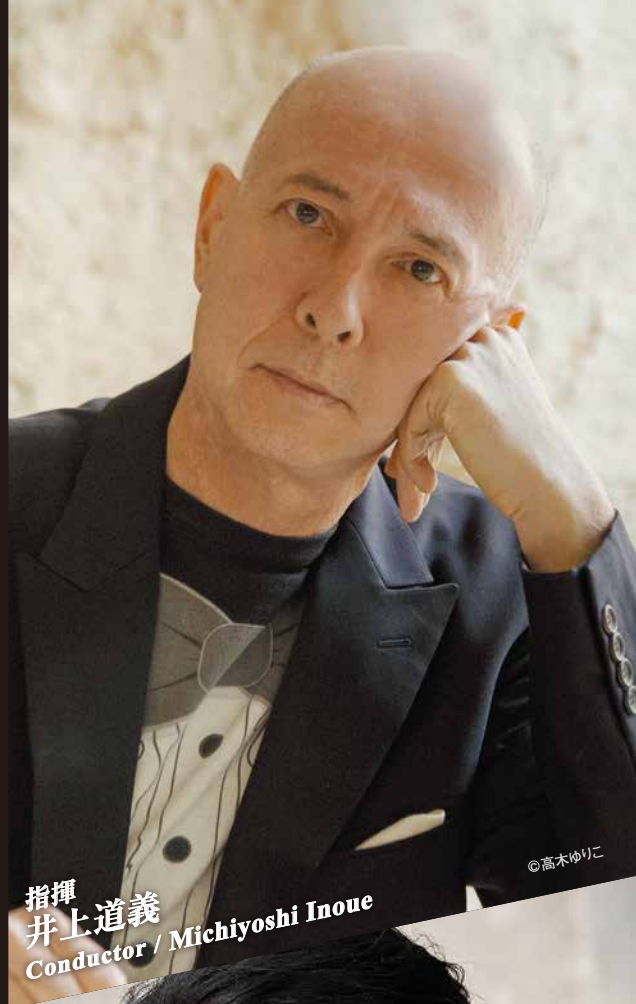


広響公式HP

お問い合わせ ▶ 広響事務局 TEL: 082-532-3080 HP: <http://hirokyo.or.jp>

広島交響楽団

Hiroshima Symphony Orchestra
The 413th Subscription Concert



指揮 井上道義
Conductor / Michiyoshi Inoue

©高木ゆりこ



ヴァイオリン 金川真弓
Violin / Mayumi Kanagawa

©Kaupo Kikkas





指揮
井上道義

Conductor / Michiyoshi Inoue

1946年東京生まれ。桐朋学園大学卒業。1971年グイド・カンテルリ指揮者コンクール優勝。ニュージーランド国立交響楽団首席客演指揮者、新日本フィルハーモニー交響楽団音楽監督、京都市交響楽団音楽監督兼常任指揮者、大阪フィルハーモニー交響楽団首席指揮者、オーケストラアンサンブル金沢音楽監督を歴任。2007年、シヨスタコーヴィチ交響曲全曲演奏プロジェクトを企画立案、音楽・企画の両面で大きな成功を収めた。(2017年2月、同プロジェクトを収録した「シヨスタコーヴィチ交響曲全集 at日比谷公会堂」CD・BOXをリリース。)2014年4月、病に倒れるが同年10月に復帰を遂げる。2015年全国共同制作オペラ「フィガロの結婚」(野田秀樹演出)、2017年大阪国際フェスティバル「バーンスタイン:ミサ」を自身23年ぶりに、2019年全国共同制作オペラ「ドン・ジョヴァンニ」(森山開次演出)、いずれも総監督として率い既成概念にとらわれない唯一無二の舞台を作り上げている。2016年「渡邊暁雄基金特別賞」、「東燃ゼネラル音楽賞」、2018年「大阪文化賞」「大阪文化祭賞」「音楽クリティック・クラブ賞」、2019年「有馬賞」を受賞。オーケストラアンサンブル金沢桂冠指揮者。

オフィシャルサイト <http://www.michiyoshi-inoue.com/>



ヴァイオリン
金川真弓

Violin / Mayumi Kanagawa

2019年チャイコフスキー国際コンクール第4位、2018年ロン＝ティボー国際音楽コンクール第2位入賞&最優秀協奏曲賞を受賞。

これまでに、プラハ放送響、マリンスキー劇場管、ドイツ・カンマーフィル、フィンランド放送響、ベルギー国立管、フランス国立ロワール管、モスクワ・フィル等のオーケストラと、ハンヌ・リントウ、ユーリ・シモノフ、パスカル・ロフェ、アレクサンダー・シェリー、ヒュー・ウルフ、モDESTAS・ピトレナス等の指揮者と共演している。日本では、読響、都響、京都市響、名古屋フィル、札響、山形響に客演。広響とは今回が2度目の共演となる。トランス＝シベリア芸術祭やヴェルビエ音楽祭等に出演し、シャネル・ピグマリオン・デイズでの公演も好評を得る。

ドイツ生まれ。4歳から日本でヴァイオリンを始め、その後ニューヨークを経て、12歳でロサンゼルスに移る。現在はベルリンを拠点に演奏活動を展開させる。ハンス・アイスラー音楽大学でコリヤ・ブラッハーに、また名倉淑子、川崎雅夫、ロバート・リップセットの各氏に師事。

使用楽器は、ドイツ演奏家財団のドイツ国家楽器基金から貸与されたペトラス・グアルネリウス(マントヴァ、17世紀後半製作)。

新型コロナウイルスへの対応について

会場では、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として以下の取り組みを行っております。皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。



当日はご自宅で検温していただき平熱と比べ高い発熱がある場合や、体調がすぐれない方はご来場をお控えください。



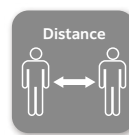
会場内では、常時マスクの着用をお願いいたします。



手洗い、消毒の励行にご協力ください。



会場内での不要な会話はお控えいただき、演奏後の「ブラボー」などのお声がけもおやめください。



入場時、トイレなどは間隔を空けてお並びいただくようお願いいたします。